

「第 62 回 外国人による日本語弁論大会」開催に係る業務仕様書

1 業務名

「第 62 回 外国人による日本語弁論大会」開催業務委託

2 目的

全国規模での開催となる「第 62 回外国人による日本語弁論大会」を佐賀市で開催し、外国人に日頃の日本語学習成果や日本の印象、提言等を発表する機会を提供する。また、国際理解の機会を提供することにより、多文化共生について市民の理解を深めることに寄与する。

開催にあたっては、地元佐賀市の PR を随所に盛り込み、全国から来訪する参加者及び観客に対して、歓迎とおもてなしを表現する。なお、留学生等本市在住外国人が本大会に関わる機会を積極的に創出し、外国人市民が担い手として活躍できる機会を提供する。

3 契約期間

契約締結の日から令和 3 年 6 月 30 日（水）まで

4 大会概要（予定）

- (1) 期日 令和 3 年 5 月 29 日（土）
- (2) 場所 佐賀市文化会館 大ホール等
- (3) 規模 発表者 外国人 10～12 人
観客 500～1,000 人
- (4) 主催 国際教育振興会、国際交流基金、佐賀市
- (5) 特別来賓 高円宮妃殿下
- (6) 開催当日のスケジュール
13:00 開会式
13:20 第 1 部 スピーチコンテスト
15:30 第 2 部 自由企画
16:30 閉会式
17:30 レセプション

5 業務内容

- (1) 市内における後援・協賛団体援助依頼
- (2) 大会の広報（市内における来場者の募集、ポスター等の印刷及び配布）
- (3) 動員職員向け事前説明会の実施
- (4) 大会の運営
大会実施に必要な資材・備品等の手配及び搬入、会場設営及び撤去（資材・備品に必要な手続き含む）第 2 部の企画、出演者への依頼（出演者は受託者より提案し、委託者と協議の上決定）連絡調整、打ち合わせ等
- (5) レセプションの企画・運営
会場：ホテルニューオータニ佐賀（予定）

時間：大会終了後 90 分程度

人数：60～80 名程度

形式：立食ビュッフェ方式

(6) 大会外イベントの企画

(大会前日：例) 発表者との交流会等

(大会翌日：例) 市内視察等

(7) 各種資料の作成（連絡調整のための会議または打合せの実施および必要な資料の作成）

① 進行台本

② 会場レイアウト図

③ スタッフ配置図

④ スケジュール表（設営等当日までのスケジュール、当日のスケジュール）

⑤ 準備品等リスト

(8) その他

本業務の目的達成、円滑な運営のため、委託者と受託者で協議し決定した事項

6 準備体制

本業務を遂行するにあたり必要な作業方法、人員配置、工程等について適切かつ詳細な作業実施計画書を提出すること。

7 留意事項

- (1) 本業務は、一般財団法人国際教育振興会及び独立行政法人国際交流基金と佐賀市が共同で実施する事業であるため、事業実施にあたっては3者と協議を行いながら進めていく。
- (2) 業務仕様書に定めのない事項や業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、速やかに佐賀市と協議を行う。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を講じる。

8 成果品

業務完了報告書（紙媒体及び電子媒体（CD-R））

9 その他の注意事項

- (1) 受託者は、佐賀市個人情報保護条例（平成 17 年 10 月 1 日条例第 20 号）を遵守し、業務上知り得た個人情報等の秘密を他人に漏らしてはならない。業務終了後も同様とする。
- (2) 成果品及び作成資料の所有権、著作権、利用権は、佐賀市に帰属するものとする。
- (3) 本業務により得られた成果品、及び資料、情報等は、佐賀市に許可なく第三者に公表、漏洩等をしてはならない。
- (4) 受託者は、本業務の全部を第三者に再委託してはならない。
- (5) 受託者は、本業務の一部を第三者に再委託するときは、あらかじめ佐賀市に書面により報告し、佐賀市の承認を得ること。
- (6) 新型コロナウイルス感染症の蔓延が確認された場合には、イベントを変更、又は中止する場合がある。